

新大自学系第1012号  
平成17年11月15日

関係各大学(学部・研究科)の長 殿  
関 係 各 機 関 の 長 殿

新潟大学教育研究院自然科学系長  
田 村 詔 生  
〔公印省略〕

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学系におきましては、下記要領により専任教員を公募することになりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮ですが、貴学(学部・研究科)並びに貴機関関係者及び関係方面へ周知下さいますようよろしくお願ひ申し上げます。

敬具

記

1. 所属 教育研究院自然科学系
2. 担当学部・研究科 理学部 自然環境科学科・物質循環科学講座  
自然科学研究科 環境共生科学専攻・自然システム科学大講座
3. 担当科目 理学部：地球物理学（担当予定）、スタディスキルズ、課題研究  
自然科学研究科：前期課程：地球物理学特論（担当予定）、特定研究、後期課程：環境物理学特論（担当予定）、特定研究、そのほか
4. 職種・人員 教授1名
5. 採用予定日 平成18年4月1日
6. 給与 国立大学法人新潟大学職員給与規程による。
7. 職務内容・条件：環境科学を対象とする地球物理分野の研究および教育。気圏・水圏のモデル化や観測など地域に根ざしつつも、グローバルな視点から研究を進められ、中心的にプロジェクトを担えること。また、学部と大学院の教育および学内組織の運営や大学改革に意欲があること。
8. 応募資格
  - (1) 年齢概ね50歳前後の者。
  - (2) 博士の学位を有すること。
  - (3) 気圏・水圏に関する十分な研究・教育実績を有すること。
9. 応募書類(各1部)
  - (1) 履歴書(教員公募書類様式1)
  - (2) 教育研究業績書(教員公募書類様式2, 3)
    - ・教育実績、著書、学位論文、原著論文、総説、プロシーディング、学会口頭発表などに区分して記述。レフリー付の論文を明示する(\*を付ける)こと。
    - ・主要論文を5編(別刷或いはコピー)
  - (3) これまでの研究教育概要と採用された場合の教育・研究の抱負を2,000字程度にまとめたもの。  
上記教員公募書類は、新潟大学ホームページ職員採用情報([http://www.niigata-u.ac.jp/gakugai/im/saiyo\\_index.html](http://www.niigata-u.ac.jp/gakugai/im/saiyo_index.html))からダウンロード可能。なお、応募書類は返却しない。
  - (4) 照会可能者2名の氏名と連絡先。
10. 応募の締切 平成18年 1月16日(月) 必着
11. 選考方法 応募書類による選考を行う。最終選考で面接を行うことがある。
12. 提出書類の送付及び問合せ先
  - (1) 送付先 〒950-2181 新潟市五十嵐2の町8050番地 新潟大学大学院自然科学研究科学系庶務係  
(封筒の表に「自然システム科学・教員応募書類在中」と朱書き、書留郵便で送付のこと。)
  - (2) 問合せ先 〒950-2181 新潟市五十嵐2の町8050番地 新潟大学理学部自然環境科学科  
教授 山岸宏光 電話・Fax 025-262-6957(直通) E-mail: [hiroy@env.sc.niigata-u.ac.jp](mailto:hiroy@env.sc.niigata-u.ac.jp)  
当該学部・大学院の活動内容については、以下のホームページを参考のこと。  
[新潟大学理学部自然環境科学科\(](http://www.sc.niigata-u.ac.jp/environment/)  
[新潟大学大学院自然科学研究科\(](http://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/index.html)

以上